

若狭国分寺跡(小浜市)

若狭国分寺跡は小浜市国分にあり、現在の若狭国分寺の境内となっている/このエリアが若狭国分寺跡/左手に説明板が立っている



創建当初の国分寺は、その時点では東方にあった地方豪族の氏寺の太興寺廃寺(跡地は小浜市太興寺)が転用されて若狭国分寺に充てられ、平安時代初期頃に至って現在地に若狭国分寺として、創建されたのだと推測されている/本国分寺跡の特徴として、各建物の規模がやや小さいこと、塔の南西に6世紀頃の築造と推定される径45メートルの円墳(国分寺古墳)があり、寺域内に巨大な古墳があるのは全国的にも珍しいこと、瓦の出土が少なく、堂や塔は瓦葺でなかった可能性が強いこと、金銅製の相輪の破片が発掘され、全国的に貴重な資料であることが挙げられると云う

史跡若狭国分寺跡

国分寺は、天平十三年(七四一年)聖武天皇の発願により全国六十余州に造営されたもので僧寺と尼寺がある。

ここ若狭国分寺は、遠敷川と松永川とによって東西を囲まれ、南を国道によって区切られたおよそ三角形の地形に位置している。

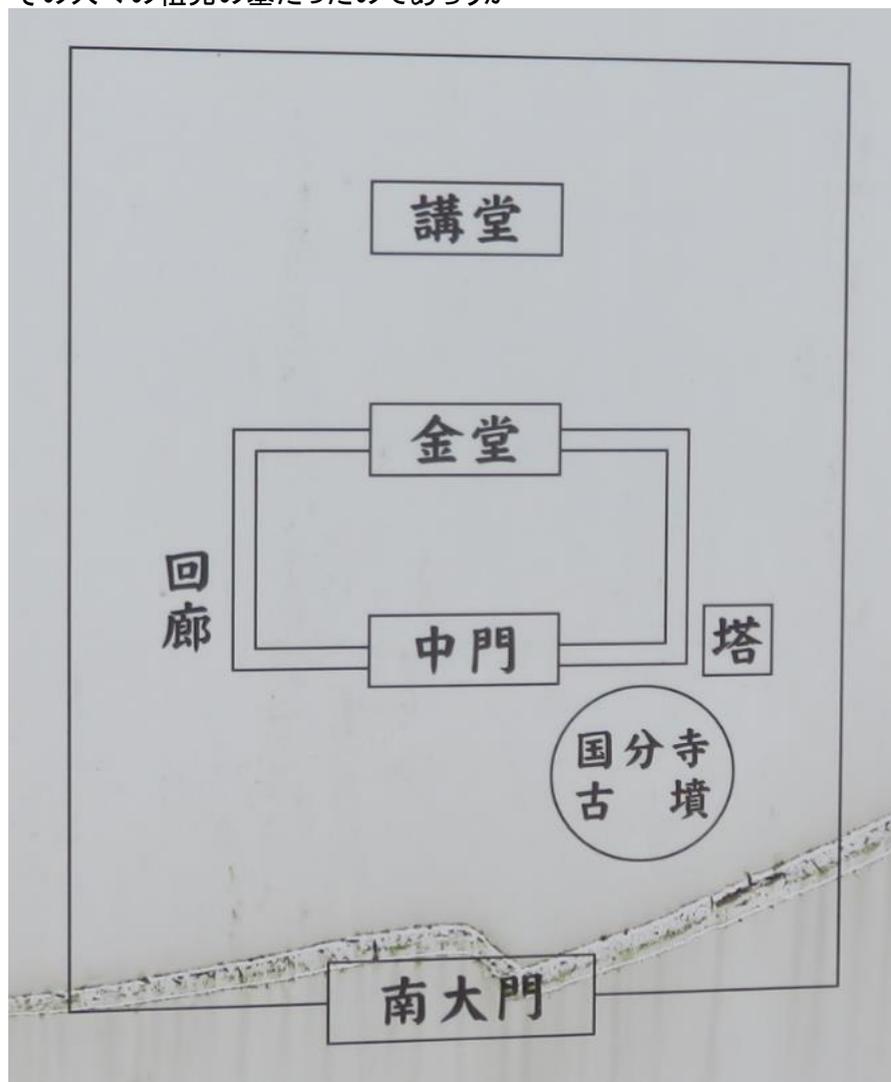
第一次調査では国分寺古墳の裾に塔跡、現釈迦堂の下に金堂、水田の中より寺域の東限、北限が確認されている。

第二次調査では現釈迦堂の前方に中門、後方の畑の中より講堂跡が確認されている。

寺域はおよそ二町四方が推定され、寺域内には、若狭地方最大で径四十五メートルの国分寺古墳(円墳)があり、全国的にも例のないものである。



伽藍配置図/南大門跡と中門跡との間に国分寺古墳という円墳が存在する/
若狭国分寺を造営した人々もさすがに古墳は壊せなかったようだ/あるいは
その人々の祖先の墓だったのであろうか



南大門跡の標石背後の高まりが国分寺古墳/南大門と中門については後世の破壊が著しく、基壇土が確認されただけと云う



正面が若狭地方では最大級の円墳で、6世紀頃の築造と推定される国分寺古墳



国分寺古墳の墳頂には若狭姫神社が祀られている



そこで左手の墳丘裾を見たところ



同じく右手の墳丘裾を見たところ



これが墳頂の若狭姫神社社殿



背後から見たところ



墳頂から墳丘を見下ろしたところ



さて、これは中門跡の標石/その前方は現在の国分寺の境内



正面が釈迦堂/宝永2年(1705年)頃の建立とされ、小浜市指定文化財となっている/金堂跡と重なっており、その標石も見える/
釈迦堂の周囲に金堂の根石の位置を示す平板ブロックが置かれている(金堂の方が一回り大きかったようだ)/基壇化粧は乱石
積みだったと云う/釈迦堂の背後に講堂跡が確認されているらしい



こんな塩梅



振り返って中門跡方向を見たところ/前方にも説明板が立っている



史跡若狭国分寺跡

国分寺は、天平十三年（七四一年）に聖武天皇の発願により、全国各地に造営されたものであり、僧寺と尼寺がある。

若狭国分寺は、小浜平野の中央を流れる北川の支流である遠敷川と、その支流である松永川とによつて東西を囲まれ、南を国道二七号線によつて区切られたおおよそ三角形の地形に位置している。

第一次調査では、国分寺古墳の裾に塔跡、現釈迦堂の下に金堂跡、水田の中より寺域東限、北限が確認されている。

第二次調査では、現釈迦堂の前方に中門跡、後方の畑の中より講堂跡が確認されている。

寺域は二町四方が推定され、寺域内には若狭地方最大である径四十五メートルの円墳国分寺古墳があり、全国でも例を見ないものである。

また薬師堂には、重要文化財の薬師如来坐像 釈迦堂には市指定文化財の釈迦如来坐像が安置してある。

小浜市教育委員会



御食国若狭と鯖街道

海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群

針畑越え

最古の鯖街道の歴史的景観

遠敷の里の古代中世の
社寺・仏像群

若狭国分寺

Wakasa Kokubunji Temple

807年創建。聖武天皇が諸国に建立した国分寺のひとつです。創建当初の建物は残っていませんが、柱跡などから往時の繁栄ぶりがうかがえます(国史跡)。木造薬師如来坐像(国指定)は鎌倉時代の作。充実した体の表現と軽快な表現をみせる都伝来の仏像です。

ここが現在の国分寺の入口



左手に釈迦堂



釈迦堂背面を見たところ/この手前に講堂があったらしい/講堂は、堀立柱の建物であったらしい



釈迦堂の礎石列を見たところ/その右手に置かれている平板ブロック列が金堂の根石の位置を示している



こちらは塔跡/標石と礎石の位置を示す平板ブロックが見える



こんな塩梅



建物は通常の国分寺に比べても小規模で、七重塔ではなく五重塔であったと推測されると云う



礎石の中心に位置する心礎も示されている

[\(クリックしてビデオを見る\)](#)



参考ホームページ

<https://yumewakanau.com/2018/11/23/若狭国分寺%EF%BC%88こくぶんじ%EF%BC%89%E3%80%80%EF%BC%88小浜市国分%EF%BC%89/>

<http://www.hb.pei.jp/kokubunji/wakasa-soji/>

<http://abe-sin.com/kesiki/hukui/wakasakokubunzi.htm>

http://ktmri15.webcrow.jp/p18fk/tpx0909tt_kokubun.htm

<https://www1.city.obama.fukui.jp/category/page.asp?Page=80>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/若狭国分寺>

